

2012 年度（平成 24 年度）
早稲田大学大学院経済学研究科
入学試験要項

科目等履修生一般入学試験

[2012 年 4 月入学者 専用]

第 1 期募集:2011 年 9 月試験実施

第 2 期募集:2012 年 2 月試験実施

(参考)【第 3 期募集(9 月入学入試)について】

第 3 期募集(9 月入学入試)は、Global Admission Program として、出願書類審査に加え、下記の会場で口頭試問を実施します。

東京・北京・上海・台北・ソウル・バンコク・シンガポール・ボン・オレゴンほか

日本国外から出願する方(国外出願者)は、上記受験会場での口頭試問により、来日せずに入学試験を受けることが可能です。詳細は第 3 期募集の入試要項(2011 年 12 月中旬公開予定)をご確認ください。

< 目次 >

1. 募集内容.....	3
(1) 出願資格	3
(2) 出願日程	4
(3) 募集人数	4
2. 試験内容.....	5
(1) 試験日程	5
(2) 審査内容	5
(3) 注意事項	6
3. 出願手続.....	7
(1) 出願方法	7
(2) 入学検定料.....	7
(3) 出願書類作成上の注意	8
(4) 出願書類	9
(5) 受験票の送付	10
4. 合格者発表	10
5. 入学手続.....	11
(1) 入学手続日程	11
(2) 入学手続方法	11
(3) 入学手続書類	11
6. その他	12
(1) 入学金・聴講料	12
(2) 外国人留学生に関する注意事項	12
<付録>	
コンビニエンスストアでの入学検定料入学手続について.....	13
特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度について	14

< 聴講科目について >

研究科の科目履修は、8単位（講義科目）を限度とします。なお、正規に入学した場合、既得単位のうち4単位を限度として、申請に基づき当研究科運営委員会の承認により認定されることがあります。

なお、聴講希望科目については「聴講可能科目一覧」に掲載している科目に限られます。ただし、入学時（2012年4月）に履修希望科目の担当教員変更、もしくは履修希望科目が休講・廃止科目となることがあります。履修希望科目においてこの事例に該当する場合は、科目の変更・取消をお願いすることがあります（科目を取り消す場合は検定料・聴講料は返還いたします）。その際は2012年度配当科目が決定次第、出願書類に記載されている連絡先に個別にご連絡します。このことをご了解いただいた上で出願してください。

< 受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合 >

身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp）にお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験や就学に支障をきたす恐れがある場合も、それが万が一出願後に起こった場合でも、速やかにお知らせください。

< 個人情報の取扱について >

当学では、志願時に収集した個人情報（氏名・生年月日・住所等）を、入学試験実施・合格者発表・入学手続およびこれに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行ないます。

また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

1. 募集内容

(1) 出願資格

以下の①～④のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者、および2012年4月までに卒業見込の者。
- ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および2012年4月までに授与される見込みのある者。
- ③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者および2012年4月までに修了見込の者。
- ④ 旧教育制度修了者、各種大学校卒業者で、文部科学大臣が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

- (注) 1. 前述に該当しない者で、当研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認める場合もあります。詳細については当研究科事務所 (Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp) へお問い合わせください。
2. 外国において通常の課程による16年の学校教育全てを修了した外国人留学生は当学国際アドミッションズ・オフィスが出願受付窓口となる「早稲田大学外国学生入試」の扱いとなりますので、出願手続等の詳細については国際アドミッションズ・オフィスへお問い合わせください (Tel: 03-3204-9073、E-mail: adm-iao@list.waseda.jp)。
 3. 日本国内の大学を卒業した外国人留学生の者は当研究科事務所宛に出願書類を郵送してください。
 4. 単位を修得できなかった科目等履修生は、原則として翌年度は出願できません。

(注意)

○外国人学生・外国学生の区分の違いについて

- ・当学における**外国人学生**とは「日本国内にある大学の学部・大学院を卒業・修了した（卒業・修了予定含む）外国人」のことを表しています。
 - ・一方、**外国学生**とは「日本以外の外国にある大学の学部・大学院を卒業・修了した（卒業・修了予定含む）外国人」のことを表しています。
- なお、外国学生は、2012年4月入学の場合、国際アドミッションズ・オフィスへの出願および書類審査を経てから、当研究科へ出願することが必要です。

○国内出願者と国外出願者の違いについて

- ・**国内出願者（日本国内居住者の場合）**
入学手続完了時まで有効な在留資格（ビザ）を持って日本国内に居住する者が日本国内から当学に出願する方法です。国内出願の場合は、出願時に「外国人登録証明書」を提出しなければなりません。なお、国内出願の場合は、早稲田大学による在留資格（ビザ）の代理申請は行ないませんので、必ず入学時期までに在留期限があるかどうかを確認の上、出願してください。
- ・**国外出願者（日本国外居住者の場合）**
（出願する年度の前期に別科日本語専修課程等に在籍して日本国内に居住しており、課程終了後、年度後期には日本国外に居住する予定の者も含む）出願時に日本国外に居住する者が、海外より直接当学に出願する方法です。外国人学生・外国学生のうち、国外出願者は第2期募集には出願できませんのでご注意ください。

(2) 出願日程

	第1期募集	第2期募集(国内出願のみ※3)
事前出願期間※1 (国際アドミSSIONズオフィス)	2011年6月1日～6月17日	2011年11月1日～11月18日
出願期間	2011年8月8日～8月10日	2012年1月23日～1月26日
検定料振込期間	2011年8月1日～8月10日	2012年1月19日～1月26日
受験票発送予定日	2011年8月26日	2012年2月14日
口頭試問	2011年9月10日	2012年2月25日
合格者発表日	2011年9月16日	2012年3月2日
入学手続期間	[第1次手続] 2011年10月3日～10月7日 [第2次手続(国外出願者のみ)※2] 2011年12月12日～12月15日 [第2次手続] 2012年3月8日～3月9日	2012年3月8日～3月9日

※1: 外国学生(日本以外の国で16年の学校教育を修了した者)は、早稲田大学国際アドミSSIONズ・オフィスへの事前の出願が必要です。詳細は、以下のWebsiteを参照のこと。

<http://www.waseda-iao.jp/waseda/j/admission/3/03a/3-1-4.html>

※2: 外国人学生・外国学生のうち、国外出願者の方は、在留資格(留学ビザ)取得手続を当学留学センターが代理出願するため、第2次手続期間が異なります。ご注意ください。

※3: 外国人学生・外国学生のうち、国外出願者の方は第2期募集時に出願できませんのでご注意ください。

(注)「外国人学生」と「外国学生」の区分についてはP.3を参照してください。

(3) 募集人数

若干名

2. 試験内容

(1) 試験日程

審査内容	第1期募集	第2期募集
書類審査	出願書類をもとに審査します。	出願書類をもとに審査します。
口頭試問	2011年9月10日	2012年2月25日

※4月入学（第1期、第2期）の入学試験においては、口頭試問を早稲田大学早稲田キャンパスで実施いたします。国外出願者の方は、試験日に来日しなくてはなりませんのでご注意ください。

(2) 審査内容

出願者全員に下記①書類審査および②口頭試問を行います。

① 書類審査

提出された出願書類をもとに審査します。なお、外国学生^{*1}に限り、出願時に、以下の所定要件を満たしたスコアカードのうち、いずれか1点を提出してください。

※1. 外国学生とは「日本以外の外国にある大学の学部・大学院を卒業・修了した（卒業・修了予定含む）外国人」のことを表します。

出願者	必要な語学能力証明書
外国学生の場合	<p><日本語での科目履修（日本語プログラム）を希望する場合> 日本語能力試験/日本留学試験いずれか1点の、所定基準(下記参照)を満たすスコアカードのコピー</p> <p><英語での科目履修（英語プログラム）を希望する場合> TOEFL/TOEIC/IELTS いずれか1点の、所定基準(下記参照)を満たすスコアカードのコピー ※ただし、英語での科目履修を希望する者のうち、母国語が英語である者および、英語圏(※1)の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者は提出不要。</p> <p>※1. 英語圏ではない場合でも、英語のみのプログラムにおいて学位を取得した場合には、語学能力証明書の提出が不要となる場合もあります。詳細については当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-m1@list.waseda.jp）へお問い合わせください。</p>

<語学要件所定基準表>

検定試験種別	所定基準
TOEFL	iBT: 79点以上、PBT:550点以上、CBT: 213以上のいずれか1点
TOEIC	730点以上
IELTS	6.0以上
日本語能力試験	1級（またはN1）以上
日本留学試験	260点以上

※TOEFL/TOEIC/IELTSは、出願期間の最終日より遡って2年以内に受験したもののみ有効とする。

※日本語能力試験および日本留学試験については、有効期限を定めない。

②口頭試問

- ・全志願者に対し、面接試験を行います。
- ・口頭試問日時・会場は受験票にて通知します。面接時間は20分を予定しています。

(3) 注意事項

- ・受験生は各科目試験開始 20 分前には試験教室に入室してください。試験教室には受験票・筆記用具を持参し、受験票は机の上に置いて待機してください。
- ・各時限とも試験開始後 20 分を経過してからの入室は一切認めません。
- ・解答は日本語で記してください。ただし、英語による研究指導を希望している者は出願書類のみならず、試験解答においても全て英語で記してください。
- ・試験答案用紙はペンまたはボールペン（青または黒）書きとします。修正液は使用できません。
- ・携帯電話等は電源を切ってください。また机には置かないでください。
- ・口頭試問の日時は受験生ごとに特定の時間を指定します。
- ・勉学と両立することが原則になりますが、定職を持つ方でも入学を認められることがあります。詳細については当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp）にお問い合わせください。
- ・一度提出した出願書類および入学検定料は原則として返還できません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560）までご連絡ください。
 - 1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
 - 2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に出願書類を提出した
- ・次のことをすると不正行為となることがあります。
 - カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
 - 試験時間中に携帯電話を身に付けること。
 - 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - 志願者以外のもものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- ・不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - 監督員が注意をする、または事情を聴くこと。
 - 別室での受験を求めること。
- ・また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - 当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
- ・早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。
 - 受験環境について
可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。
 - ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。
 - ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
 - ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
 - ④他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。
 - 不可抗力による事故等について
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

【受験生の皆さんへお願い】

- ①万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを行行し、ご自身の健康には十分留意してください。
- ②入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- ③咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

3. 出願手続

(1) 出願方法

①出願期間：

第1期募集	第2期募集
2011年8月8日～8月10日	2012年1月23日～1月26日

※締切日消印有効（ただし、国外からの郵送の場合は締切日必着）。

②出願方法：市販の封筒（角型2号サイズ）に出願書類一式を封入し、所定の出願書類提出用宛名ラベルを封筒の宛名面に貼付の上、必ず[特定記録郵便]もしくは[簡易書留郵便]にて送付してください。なお、出願締切日が近いときは[特定記録・速達郵便]もしくは[簡易書留・速達郵便]にて送付してください。なお、日本国外から送付する場合は、EMSで送付してください。

(2) 入学検定料

①納入期間：

第1期募集	第2期募集
2011年8月1日～8月10日	2012年1月19日～1月26日

②納入金額：25,000円

③納入方法：入学検定料の納入は、日本国内または海外送金にて出願前に必ず行なってください。**入学検定料を納入していない場合、出願は受け付けません。**

ただし、次の場合、「入学検定料」は免除します。

1. 当学大学院正規学生であった者が引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
2. 1により、科目等履修生となった者が、次年度以降も引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
3. 1によらない科目等履修生が、引き続き科目等履修生として入学を志願する場合（ただし、2年間に限りです）。
4. 2012年度当研究科入学試験を受験した者。
5. [特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度]に該当する場合（詳細は14ページ参照）。

A. 日本国内から納入する場合

- ・入学検定料は、13ページ記載の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末で支払手続を行ってください。支払終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願票の所定欄に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- ・コンビニエンスストアでの入学検定料支払期間も上記記載の納入期間の通りです。
- ・支払は、土・日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、各期とも納入受付開始日は10時から、納入受付終了日は23時までの利用となります。
- ・コンビニエンスストアでの支払に際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- ・検定料支払は原則としてコンビニエンスストアでの支払のみを受け付けますが、お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアがないなどの理由により支払が困難である場合には、事前に当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-m1@list.waseda.jp）までご連絡ください。

B. 日本国外から納入をする場合（海外送金による納入）

下記の要領に従い、金融機関より海外送金してください。その際、銀行所定の海外送金申請書のコピーを出願書類に同封してください。

<海外送金要領>

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
振込銀行手数料	依頼人負担 (Payer's Responsibility)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金額	27,500 円 (検定料+円為替手数料 2,500 円) ※現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で 手続時にお支払いください。
送金目的	入学検定料 (Screening Fee)
送金先銀行名	三菱東京 UFJ 銀行 (The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd.)
支店名	江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch)
口座番号	0035967FHF ※口座番号欄には数字 7 文字とアルファベット 3 文字を記入してください。
受取人	早稲田大学 (Waseda University)
銀行住所	〒112-0014 東京都文京区関口 1-48-13 (1-48-13, Sekiguchi Bunkyo-ku Tokyo 1120014, Japan)
スウィフトコード	BOTKJPJT
備考	必要連絡事項 (Message to Payee, if any) には受験者本人の氏名 (Applicant's name) の前に "32GSE " を必ず記入してください。

(3) 出願書類作成上の注意

- ・ [所定用紙]フォーマットは当研究科ホームページからダウンロードしてください (A4 サイズの用紙に印刷してください)。 (<http://www.waseda-pse.jp/gse/admission/literature/#04>)
- ・ 出願書類は、日本語の科目の聴講を希望する場合は全て日本語で、英語の科目の聴講を希望する場合全て英語で作成してください。
- ・ 出願書類の作成にあたっては、黒のボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・ ※印のある欄には記入しないでください。
- ・ 改姓のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、適宜、戸籍抄本等を添付してください。

(4) 出願書類

出願書類一覧

	提出物	対象者	備考
A	入学志願票	全員	[所定用紙] 「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を志願票の所定欄に貼付。
B	卒業(修了)証明書/ 学位証明書	全員	原本
C	成績証明書	全員	原本
D	調査票	全員	[所定用紙]
E	カラー写真	全員	1枚
F	返信用切手 (受験票等送付用)	全員	①国内出願者 切手 320 円分 (速達送付用) ②国外出願者 国際返信切手券 (International Reply Coupon) 7 枚 または国際郵便為替 900 円分 (EMS 送付用)

出願書類別の注意事項

A：入学志願票[所定用紙]（「第1期/第2期専用」を使用すること）

- ・出願者情報は、記入例に従って記入してください。
- ・「希望プログラム」欄は、いずれか1つをチェックしてください。
- ・「聴講希望科目」欄は、「聴講可能科目一覧」に掲載している科目より、4科目(8単位)を上限に選択し、希望する科目名、単位数、学期、担当教員を記入してください。
- ・「入学検定料取扱明細兼受領書」の「収納証明書」は、検定料支払後、志願票の所定欄に貼付し提出してください。

B：卒業(修了)証明書/学位証明書

- ・必ず原本を提出してください(コピーは不可)。
- ・証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書(原本)とあわせて提出してください。
- ・卒業(修了)見込の場合は、卒業(修了)見込証明書を提出し、合格後、志望する研究科への入学手続を行う際に卒業(修了)証明書を必ず提出してください。
- ・大学卒業後、大学院に進学して修了した場合は、大学と大学院の証明書の両方を提出してください。

C：成績証明書

- ・必ず証明書の原本を提出してください(コピーは不可)。
- ・成績証明書は、大学学部以上の全学期の成績が記載されたものを提出してください。大学卒業後、大学院に進学して修了した場合は、学部・修士課程両方の成績証明書を提出してください。
- ・休学等をしていた場合は、大学または公的機関発行の証明書をご提出ください。

D：調査票[所定用紙]

E：カラー写真

- ・写真は、タテ4cm×ヨコ3cm(枠無し)上半身、正面、無帽、無背景で、願書受付日前3ヶ月以内に撮影したカラー写真とします(入学手続時に同一の写真が2枚必要となりますので、提出できるようにしておいてください)。また、眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。写真は、裏面に氏名をボールペンで記入し、志願票にクリップで留めてください。

F：返信用切手

- ・受験票送付用として、切手(速達郵便：320円分)を出願書類送付時に同封してください。
※送付先が国外の場合は、国際返信切手券(International Reply Coupon)7枚または国際郵便為替900円分(EMS送付用)を同封してください。

(5) 受験票の送付

出願受付後、出願が受理された志願者に対し、志願票に記載された住所宛に受験票等を送付します。試験実施日の7日前になっても受験票が届かない場合は、直ちに当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-m1@list.waseda.jp）までお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。

4. 合格者発表

合格者発表日：

第1期募集	第2期募集
2011年9月16日	2012年3月2日

合格者発表は掲示および当研究科ホームページにおいて行ないます。電話による可否に関するお問い合わせには応じることができません。

【掲示による合格者発表場所】

早稲田キャンパス9号館前 大学院経済学研究科掲示板

【ホームページ掲載先】

当研究科ホームページ (<http://www.waseda-pse.jp/gse/>) に掲載します。

最終合格者には、志願票に記載された住所宛に入学手続書類一式を郵送します。合格者発表日から5日経っても書類が届かない場合、直ちに当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-m1@list.waseda.jp）までお問い合わせください。

5. 入学手続

(1) 入学手続日程

第1期募集	第2期募集
[第1次手続] 2011年10月3日～10月7日 [第2次手続（国外出願者のみ）※] 2011年12月12日～12月15日 [第2次手続] 2012年3月8日～3月9日	2012年3月8日～3月9日

※:外国人学生・外国学生のうち、国外出願者の方は、在留資格（留学ビザ）取得手続を当学留学センターが代理出願するため、第2次手続期間が異なります。ご注意ください。

※第1期募集の入学手続きは、第1次・第2次の2回に分かれます。

詳細は、合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。

(2) 入学手続方法

① 郵送で提出する場合

書留郵便にて、当研究科事務所宛に締切日必着にて入学手続書類を送付してください。

② 事務所窓口で直接提出する場合

上記期間内に、当研究科事務所にて受験票を提示の上、入学手続書類を提出してください。

(3) 入学手続書類

- ① 誓約書・保証書
- ② 個人情報の取扱いに関する同意書
- ③ 住民票（外国籍の方は、登録原票記載事項証明書）
- ④ 卒業（修了）証明書・成績証明書
- ⑤ 入学手続用紙
- ⑥ 学生証用写真カード
- ⑦ 学生カード（2枚）
- ⑧ 学費等振込証明書（コピー）
- ⑨ 在留資格認定証明書申請書類¹（外国籍の方のうち、国外出願者のみ）
- ⑩ その他

1. 在留資格認定証明書申請について

当学へ入学を許可された外国学生は、在留資格「留学」を取得することができます。日本に入国するため、在留資格を申請するには、まず日本国内の法務省入国管理局に「在留資格認定証明書」を申請する必要があります。早稲田大学では入学手続を完了した国外出願の外国人学生に限り、本人に代わって入国管理局に「在留資格認定証明書」の代理申請を行います。代理申請後、「在留資格認定証明書」が入国管理局より早稲田大学に交付されましたら、早稲田大学から申請者に郵送いたします。「在留資格認定証明書」を受け取った後は、パスポートとともに日本大使館、領事館で「留学」ビザ（査証）を申請してください。「在留資格認定証明書」の交付には1～2ヶ月の時間を要しますので、入学手続時に、必要書類を経済学研究科まで送付してください。必要書類は合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。なお、外国人留学生の科目等履修生が在留資格「留学」を取得するためには、年間を通じて1週間に10時間以上（専門授業科目と日本語科目等をあわせて7科目以上）の科目履修が必要となります。入学後、当研究科の聴講科目以外に、日本語教育研究センターでの日本語科目の登録および日本語科目聴講料の支払いが必要となりますので注意してください。

※入学手続についての詳細は、合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。

6. その他

(1) 入学金・聴講料

・入学金：50,000円

ただし、次の場合は入学金を免除します。

- ①本大学の正規学生であった者が科目等履修生として入学する場合
- ②本大学の大学院の正規学生が引き続き科目等履修生となる場合を除き、科目等履修生が、引き続き科目等履修生となる場合（初めて科目等履修生として入学した年の翌年から2年間限り）

・授業科目聴講料：1単位につき32,700円

<ご参考>

	2単位	4単位	6単位	8単位
入学金	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円
聴講料	65,400円	130,800円	196,200円	261,600円
計	115,400円	180,800円	246,200円	311,600円

一度提出した入学手続書類および納入した入学金、聴講料は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、聴講料（入学時）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」にて参照してください。

(2) 外国人留学生に関する注意事項

- ①外国人留学生は、在留資格上の制約により科目等履修生として在留できる期間は1年間となります。ただし、9月入学者の場合、当研究科への在学期間は半年間となりますので、半年後には在留資格（「留学」の場合）は失効となり、帰国または在留資格の変更が必要です。なお、2012年4月以降も引き続き科目等履修生として科目聴講を希望する場合は、再度、2012年4月入学のための入学試験を受験し、合格することが必要です。
- ②外国人留学生の科目等履修生が在留資格「留学」を取得するためには、年間を通じて1週間に10時間以上（専門授業科目と日本語科目等をあわせて7科目以上）の科目履修が必要となります。当研究科の聴講科目以外に、日本語教育研究センターでの日本語科目の登録および日本語科目聴講料の支払いが必要となりますので注意してください。日本語科目の登録方法等の詳細は合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Web申込み

携帯かパソコンで事前申込み
<http://e-shiharai.net/>
 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

大学HPからもアクセスできます！

2 店頭で払込

画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得 ※番号名はコンビニによって異なります。

セブン-イレブン	サークルK・サンクス	ローソン	ファミリーマート
【払込票番号(13ケタ)】	【オンライン決済番号(11ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

セブン-イレブンの場合

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです。

サークルK・サンクスの場合

●レジにて
「オンライン決済」と店員に伝え、【オンライン決済番号】をお伝えください。

ローソンの場合

店頭端末 Loppiへ

各種代金・料金お支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

ファミリーマートの場合

店頭端末 Famポートへ

代金支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

●レジにて代金をお支払いください。
 ●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。
 ●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

3 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込受領証」は保管。

●サークルK・サンクス
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「オンライン決済領収書」は保管。

●ローソン
●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書(お客様控え)」は保管。

切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。

入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを発色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く発色する恐れがあります。

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの検定料納入」についてのお問い合わせは **ユーザーサービスサポートセンター** <http://e-shiharai.net/info/>
 ※コンビニ店頭ではお応えできません

[特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度]

1. 概要

当学学部または研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

2. 対象者

次の条件を全て満たす場合。

- 1) OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」 「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。
 - * 「ODA 受給国リスト (2008～2010 年版)」参照。
 - * 日本国内からの出願は対象外とします。
- 2) 重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

3. 手続

当学学部または研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料振込証明書 (海外送金依頼書のコピー) の代わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

- 1) 検定料免除措置申請書 (p. 15 の所定様式)
- 2) パスポートのコピー (本人に関する記載事項の全ての欄)

* 本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

* 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

[ODA 受給国リスト (2008～2010 年版)]

○最貧国 (Least Developed Countries) *49 カ国 (49countries)

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンジ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、コンゴ、ジブチ、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、モルディブ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サモア、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、スーダン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア

○低所得国 (Other Low Income Countries) *12 カ国 (12 countries)

コートジボアール、ガーナ、ケニア、朝鮮民主主義人民共和国、キルギス、ナイジェリア、パキスタン、パプアニューギニア、タジキスタン、ウズベキスタン、ベトナム、ジンバブエ

2012年度 早稲田大学検定料免除措置申請書
Application Form for Screening Fee Waiver, 2012
Waseda University

申請日： 年 月 日
 Date of Application: Year Month Date

早稲田大学の検定料免除を希望する場合は、本様式を作成し、他の書類と一緒に提出してください。また、本申請をする場合、所定の検定料の支払は不要です。万が一、支払った場合でも、返金は出来ませんので注意してください。

If you would like to apply for a screening fee waiver, please submit this application form with the other documents. If you apply for a screening fee waiver, you are not required to pay the screening fee. Please note that you will not be reimbursed under any circumstances once the payment of screening fee has been made.

出願学部・研究科：
 Name of the Undergraduate School/ Graduate School which you are applying for.

出願者氏名：
 Applicant's Name 姓(Family), 名(Given & Middle)

国 籍 1：
 Nationality 1

国 籍 2：
 Nationality 2 (for applicants with dual nationality)

現 住 所：
 Current Address

該当国/Eligible Countries *ODA 受給国 (61 recipient countries of ODA, listed below as in 2008-2010)

[Least Developed Countries]

Afghanistan, Angola, Bangladesh, Benin, Bhutan, Burkina Faso, Burundi, Cambodia, Central African Rep., Chad, Comoros, Congo, Dem. Rep., Djibouti, Equatorial Guinea, Eritrea, Ethiopia, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Haiti, Kiribati, Laos, Lesotho, Liberia, Madagascar, Malawi, Maldives, Mali, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Nepal, Niger, Rwanda, Samoa, Sao Tome and Principe, Senegal, Sierra Leone, Solomon Island, Somalia, Sudan, Tanzania, Timor-Leste, Togo, Tuvalu, Uganda, Vanuatu, Yemen, Zambia

[Other Low Income Countries]

Cote d'Ivoire, Ghana, Kenya, D.P.R. Korea, Kyrgyz Rep., Nigeria, Pakistan, Papua New Guinea, Tajikistan, Uzbekistan, Viet Nam, Zimbabwe

早稲田大学大学院 経済学研究科

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

Tel. 03-3208-8560 Fax. 03-3204-8957

E-mail. gse-ml@list.waseda.jp